

1 単元 わたしたちのまち みんなのまち - 地図記号を作ろう -

2 単元設定のねらい

新学習指導要領では、内容の取扱いに新たに「方位や主な地図記号について扱うものとする」が加わった。はじめて社会科を学習する3年生ではあるが、こうした地図記号については興味・関心を持ちやすい傾向がある。また、平成18年に新たな地図記号として追加された「老人ホーム」や「風力発電（風車）」などの地図記号は一般から募集したものであり、地図記号が親しみやすいものとなったのではないだろうか。

そこで、本実践では、第3学年の社会科の授業において、基本的な地図記号を習得した後に、これらの知識を生かして新しい地図記号を考える過程を取り入れることにより、従来の覚える社会科の授業から考えることを重視した社会科の授業への転換を図りたいと考えた。

3 ねらいに迫るための具体的な手立て

(1) 地図記号の見方を深めるための手立て

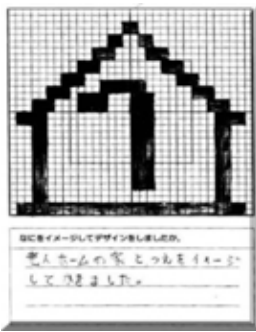
日本の地図記号では、土地利用を表す地図記号として「田」や「果樹園」「茶畑」などがあげられる。一方、ドイツには、ブドウやホップの畑の地図記号があり、「田」の地図記号はない。アフリカの国の中には、コーヒーやバナナなどの地図記号がある。それぞれの地域の特産物が地図記号として用いられていることがわかる。また、建物・施設を表す「学校」の地図記号では、日本とアメリカ・韓国に違いがある。

このように地図記号は、地域の特色を表すものであることが分かる。その地域独自の地図記号を創るという活動は、地域の特色を地図で表現する一つの方法であると考えられる。

(2) 地図記号を主体的に考えるための手立て

最近できた地図記号の中に、「老人ホーム」と「風力発電（風車）」がある。これらは、国土地理院が一般から募集してできた地図記号である。

老人ホーム



風力発電（風車）



老人ホームは中学2年生の作品である。こうした応募作品や作者のコメントについて知ることにより、地図記号が決定されるまでの過程が分かり、考えて作り出された物であることが分かる。こうした内容を児童に提示することにより、地図記号がより身近なものとなり、主体的に考える意識が高まると考える。

(国土地理院ホームページより)

4 単元の指導計画

(1) 単元のねらい

- ・ 地図記号について学習したことをもとに、新しい地図記号を考える活動を通して、地図記号の良さや便利性に気付くことができる。
- ・ 身近な地域の特色ある事象や場所を地図記号で表し、それらを白地図に表現する活動を通して、地域についての理解を深める。

(2) 指導計画

時	主な学習活動	教師の指導 評価
1	<p>地区や市にある「じまんの場所」を考えよう。</p> <p>(1) 地区や市にある「じまんの場所」を考え、ワークシートに記入する。(黒字)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設 ・ お店 (コンビニ・道の駅) ・ 古くからの残る建造物 ・ 生産がさかんな農産物 その他 <p>(2) お互いの「じまんの場所」を発表し合う。(友だちの意見は赤字で付け加える)</p> <p>(3) 地図記号に表わすのにふさわしい場所はどこか話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「じまんの場所」については、特色を表す建物や施設、さらに農産物も含めることとする。 ・ 農産物については、副読本の資料「下妻市の農産物のとれる量」のグラフから考えさせる。 <p>「じまんの場所」について資料や話し合いから考えている。(技能・表現 ワークシート・発表)</p> <p>つくば「マーケット」</p> <p>○下妻市にある「じまんの場所」(下妻市に現在あるもので、じまんでできる場所や建物)</p>

「じまんの場所」の地図記号を考えよう。

(1)外国の地図記号や新しくできた地図記号を知る。

- ・地図記号クイズ
- 日本の地図記号
- ヤシの木, 老人ホーム, 風力発電(風車)
- 外国の地図記号
- バナナ畑, コーヒー園, 学校, 郵便局

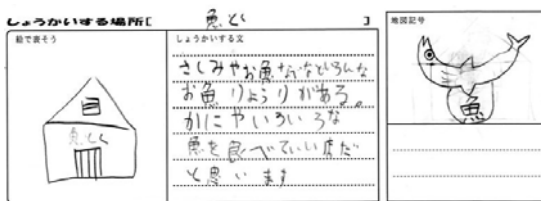
(2)共通の地図記号を考える



- ・地図記号クイズを行い,自由に予想させることにより地図記号に対する興味関心を高める。
- ・バナナ畑やコーヒー園についてはその地方(国)の特産物であることを補足説明する。
- ・日本の地図記号の中には,新しく加わったものや時代とともに消えていった地図記号があることを確認する。
- ・地図記号の作成にあたって,学級の誰もがよく知っている地区の農産物直売所(「やすらぎの里」)をまず共通のテーマとして取り上げ,地図記号を考えることとする。
- ・農産物直売所を紹介する文を書かせ,その中から地図記号として記号化できるものはないか考えさせる。

地図記号について興味をもち,自分なりの地図記号を表現し,説明しようとしている。
(関心・意欲・態度 ワークシート・発表)

1 地区にある「じまんの場所」を表す地図記号を考える。



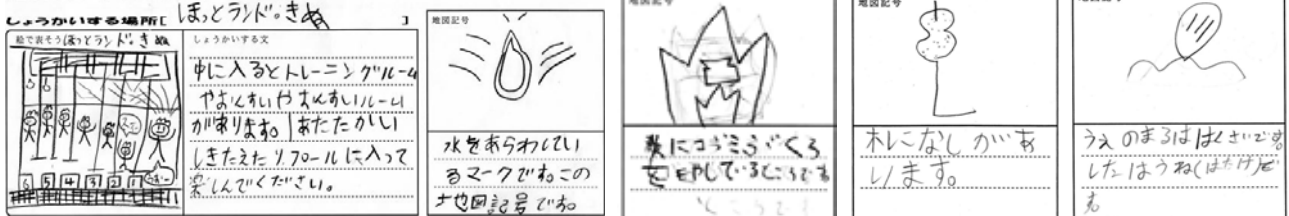
飲食店「魚徳」の地図記号

2 市にある「じまんの場所」を表す地図記号を考える。

- ・建物や施設については,地図記号になっていないものの中から,各自が行ったことがある場所を選んで作成することとする。
 - ・地図記号を考えていく活動では,簡略化とイメージ化というポイントを考えさせることにより地図記号の良さに気付かせる。
 - ・身近な地域にあるものの中で,特色を表すものの何を地図記号で表すべきか話し合い,地域の特色や事象の分布について理解させる。
- できあがった地図記号とそれを説明する文を発表し,お互いの地図記号の良さについて気付いている。

(思考・判断 ワークシート・発表)

地図記号を考えてみよう



温水プール「ホットランド・きぬ」の地図記号

ごみ処理施設

下妻市の梨

下妻市の白菜

新しい地図記号を使って下妻市の地図を作ろう。

(1)下妻市の白地図に,新しく考えた地図記号を書き入れる。

(2)学習の振り返りを行う。

- ・地図記号を書き入れる場所や地域を確認しながら,1枚の白地図にお互いが考えた地図記号を書き入れさせる。

できあがった地図から,下妻市の特色について自分の言葉でまとめている。

(知識・理解 ノート・発表)

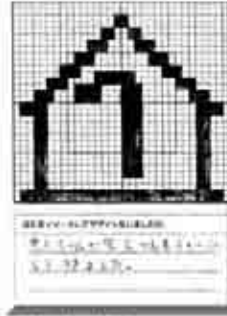
地図記号を考えてみよう



風車①



風車②



老人ホーム①



老人ホーム②

(共通のテーマ)

<p>絵で表そう</p>	<p>しょうかい文</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--------------	---

<p>地図記号</p>
<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

地図記号を考えてみよう

しょうかいする場所[

<p>絵で表そう</p>	<p>しょうかいする文</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--------------	---

<p>地図記号</p>
<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

しょうかいする場所[

<p>絵で表そう</p>	<p>しょうかいする文</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--------------	---

<p>地図記号</p>
<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>